

花と音楽とアートのホテル ホテルヨーロッパ

レンブラントをテーマに講演会開催
東京藝術大学大学美術館 熊澤 弘氏来る
「レンブラントと日本人～私たちはいかにレンブラントを体験したのか～」

9月30日(金)・10月1日(土)

9月30日(金)、10月1日(土)の2日間、東京藝術大学大学美術館 非常勤講師でレンブラント研究家として造詣が深い熊澤弘氏による講演会・ギャラリートークを開催します。

講演会タイトルは「レンブラントと日本人～私たちはいかにレンブラントを体験したのか～」。17世紀の偉大なる画家 レンブラントの画家像が、明治以降の日本にどのように“伝来”したのかを解き明かします。レンブラントの「夜警」の実寸大の複製画が飾られたレンブラントホールで講演を行い、日本で唯一のレンブラントの銅版画の原板や今回初展示の10点のエッチングを鑑賞しながら解説も行って頂きます。

現在、ハウステンボス場内の「ホテルヨーロッパ」では10月16日(日)まで、花と音楽とアートのホテルとして、ハウステンボス美術館・博物館所蔵の厳選された美術品をロビーに展示、また、コスモスなど溢れんばかりの秋の花々、ハンガリーから招聘したピアノ・ヴァイオリン・コントラバスのクオリティの高い三重奏による生演奏がお楽しみいただけます。

ぜひ‘芸術の秋’を体感できる本イベントをご体験ください。

【熊澤弘氏による講演会・ギャラリートーク】

■日時:

(講演会)9月30日(金)14:00～、16:00～(各1時間)

(ギャラリートーク)10月1日(土)9:30～(30分)

■講演会料金: 無料 (入館料は別途必要)

ご宿泊でないお客様は入館料 2,600 円(ホテルレストラン・ラウンジで2,600円分のお食事券としてご利用いただけます)

■場所: レンブラントホール

■内容: 「レンブラントと日本人～私たちはいかにレンブラントを体験したのか～」



講演会場レンブラントホールのシンボル「夜警」

Profile: 熊澤 弘(くまざわ ひろし)

東京藝術大学美術館非常勤講師。大学美術館において「線の巨匠たち—アムステルダム歴史博物館所蔵素描・版画展」(2008年・ハウステンボス美術館と共催)などの企画展を担当。主著は「レンブラント光と影のリアリティ」(角川書店・2011年)。

お客様のお問い合わせ先: ハウステンボス総合案内(ナビダイヤル) tel 0570(064)110
トピックスのお問い合わせ先: 広報宣伝課 高田・中野・内菌 tel 0956(27)0180